

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		スカイ・ジェミニ				公表日	令和8年3月3日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	中高生と幼稚園児のスペースを分けたりして、ボール遊びなどの室内遊び時の安全面を考慮しております		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	適切ではあるが、支援をさらに手厚くするため、タイミーや登録バイト等のサービスを活用しています	女性職員の求人について引き続き留意していきます	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	学習机を窓向きにするなど刺激の抑制に気を付けております		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日清掃を行い、きれいに保つよう努めています。	物が多く整理整頓の頻度をあげる必要があります	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	集中して学習に取り組む際や、クールダウン時は別室の静かな部屋を使用しています		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎年度、必ず保護者様方から事業所に対する評価を頂いております		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎日のミーティングで意見交換を行っております		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	外部の方に相談し、アドバイスをいただいております	多方面からの外部評価を今後、増やしていきたいです	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内研修を行って業務の改善に努めたり、福祉局からのYouTube配信の動画を視聴して知識を深めています	職員間で知識のばらつきがあるため、どの職員でも安定した支援を行えるよう努めてまいります	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	5領域に基づき、作成したプログラムはホームページで公開しております		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	子どもへの聞き取りやモニタリングなどで保護者様のご意向を聞き取りさせて頂いております		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	職員間で会議を行ったり、児童の計画相談と連携しながら支援に努めています		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	VB-MAPPのアセスメントツールを使用しております	VB-MAPPのアセスメントツールを使用する際に職員間でスキルのばらつきがあるため、社内勉強会などでスキルアップに努めてまいります	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	イベントの行事などを取り入れながら、固定化しないよう工夫しております		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	集団活動では子供同士でのコミュニケーションがとりやすいよう支援しながら行っております	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	日報の記録に加えて行動アセスメントなどの記録を取り、振り返りや共有に活用しています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	業務終了後、共有できるようミーティングの打合せのための時間を作るよう努めています	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	子育て支援室や児童相談所との連携を密に行っております	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	外部に出た際や、保育所などの送迎時に情報交換を行っています	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。		0		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			地域に自立支援協議会こども部会が無いため、地域の連絡会や障協協の児童部会に参加しております	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2	隣の東住吉区の大発発達総合療育センターの研修に参加させていただいております	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3		交流が少ないので今後検討します
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	連絡帳やLINEなどを使用し頻りに連絡を取り合っています	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		現在は要望するご家庭はありません。ニーズがあればその都度、対応しております	
保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	保護者様からの相談があれば随時対応しています。希望があれば計画相談とも連携を行っています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2		
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	SDGsに鑑み、ペーパーレスを実践するため会報の代わりにイベントカレンダーやブログを発信しています	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	過去の書類などは別室の倉庫に置き、児童の目に触れないようにしています。個別の記録等は鍵付きのチェストに保管しています	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアル等を作成しております	定期的にマニュアルを保護者さんに配布し、周知していきます
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPの策定・見直しや感染症に関する研修など定期的に行っております。毎年6月と12月に避難訓練を行っております	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0		現在は該当する児童がいません
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	定期的に事業所の設備や備品の点検を行っております。送迎車に子供置き去り防止ブザーを設置しています	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	月に1回虐待防止委員会で虐待防止のための会議を開催しております		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	児童発達支援計画に記載し、別紙でも説明した上で了承のサインを頂いております		